

2026年度 授業公開予定(前期)

<お申込み方法>

「授業公開」のページにある「※開放する授業一覧」をご確認のうえ、専用の「お申し込みフォーム」からお申し込みください。
「授業内容」に関連する授業の案内を記しているものも御座います。合わせてお申し込みくださることをお勧めします。

<参加者の皆さまへお願い>

- 風邪などの症状のある方、体調のすぐれない方は、当日のご参加をお控えください。
- 当日は、授業開始時間の10分前に短期大学1階事務室窓口へお声かけください。

No.	実施月日	曜日	時間	申込み締め切り日(授業1週間前)	科目・単元名	授業内容	担当者	授業の種類(講義又は演習)	高校生向け	地域社会人向け	受け入れ可能人数
1	5月11日	月	10:40~12:10	5月4日	高齢者看護「排泄」	加齢による排泄機能の変化やケアについて学びます。	持田	講義	○	○	5
2	5月14日	木	9:00~10:30	5月7日	成人看護Ⅲ(がん看護) 「がんの治療(放射線療法)を受ける患者の看護」	がんと診断され、放射線療法を受けることになった患者の看護を学びます。	杉本	講義	○	○	5
3	5月18日	月	10:40~12:10	5月11日	高齢者の生活機能を整える看護「清潔」	高齢者に生じやすい生活に関する健康課題について学びます。	持田	講義	○	○	5
4	5月19日	火	14:40~16:10	5月12日	国際医療福祉事情 「世界の健康課題②」	国際機関、国際協力機関について、調べ学習の成果をプレゼンテーションします。	鈴木	演習	○		5
5	5月20日	水	9:00~10:30	5月13日	母性看護	母児ともに安全に分娩が終了するまでの看護や分娩のメカニズムを学びます。	石川	講義	○	○	5
6	5月22日	木	9:00~10:30	5月15日	看護の方法Ⅱ「環境調整の援助①」	人間の健康と環境との関連性を学習します。治療を受ける「病院」という施設の中での生活空間(=病棟・病室)の構成や構造・機能を理解し、環境を整備する方法を学習します。	清水	講義	○	○	5
7	5月22日	木	10:40~12:10	5月15日	看護の方法Ⅱ「環境調整の援助②」	病院の病室の環境を整える技術として、ベッドメイキングとシーツ交換、病床整備の基本を学習します。	清水	講義	○	○	5
8	5月25日	月	10:40~12:10	5月18日	老年看護「症候のアセスメントと看護」	高齢者の痒みの原因となる疾患や褥瘡、皮膚外傷について学びます。	持田	講義	○	○	5
9	5月26日	火	10:40~12:10	5月19日	疾病治療論I 遺伝性疾患	代表的な遺伝性疾患 伴性潜性遺伝などを学ぶ。	坂口	講義	○	○	5
10	5月28日	木	10:40~12:10	5月21日	小児看護「急性期にある子どもと家族の看護②」	小児期に多く発症する発熱・発疹を伴う麻疹などの感染症と川崎病の看護について学びます。	北田	講義	○	○	5
11	6月1日	月	10:40~12:10	5月25日	老年看護「生活リズム」	高齢者の睡眠の特徴や生活リズムについて学びます。	荒川	講義	○	○	5
12	6月2日	火	10:40~12:10	5月26日	成人看護Ⅱ(周手術期看護) 「消化管の手術を受ける患者の看護②」	胃の手術を受ける患者の術後の看護について学びます。	小野	講義	○	○	5
13	6月2日	火	14:40~16:10	5月25日	国際医療福祉事情 「世界の保健医療システム」	世界の保健医療システム、国際協力に用いられる手法について学びます。	鈴木	講義	○		5
14	6月4日	木	9:00~10:30	5月29日	成人看護Ⅲ(がん看護) 「緩和ケアを必要とする患者の看護①」	がん患者の苦痛とは、緩和ケアとは、ということについて学び、倫理的課題を考えます。	鈴木	講義	○	○	5
15	6月4日	木	9:00~10:30	5月28日	看護の方法Ⅱ「運動と姿勢の援助①」	突然、自分で思うように動けなくなったら。日常生活の中の運動と姿勢について、身体的・心理的・社会的側面から学習し、安静が引き起こす弊害についても学習します。	今野	講義	○	○	5
16	6月4日	木	10:40~12:10	5月28日	看護の方法Ⅱ「運動と姿勢の援助②」	自分で動けなくなった人へ、運動と姿勢を助ける援助方法を学習します。具体的には体位変換の技術や車いすの操作方法について、安全・安楽・自立に配慮しながら行う方法を学びます。	今野	講義	○	○	5
17	6月4日	木	14:40~16:10	5月28日	看護の方法Ⅱ「排泄の援助①」	排泄に関する体の仕組みを理解し、自然で快感のある排泄をするための援助を学習します。その時に利用する用具の種類と特徴も学習します。	倉田	講義	○	○	5
18	6月5日	金	13:00~14:30	5月29日	看護の方法Ⅱ「飲食の援助①」	食事を作り食へることはお腹や心を満たすほか、文化的な意義もあります。これらを踏まえ、病院で提供される食事の特徴を学びます。	宮崎	講義	○	○	5
19	6月5日	金	14:40~16:10	5月29日	看護の方法Ⅱ「飲食の援助②」	自分で食事ができない対象に対して行う食事介助の方法、観察などを学習します。	宮崎	講義	○	○	5
20	6月8日	月	10:40~12:10	6月1日	老年看護「日常生活を支える基本的活動」	高齢者の転倒、生活不活発病について学びます。	荒川	講義	○	○	5
21	6月9日	火	9:00~10:30	6月2日	成人看護概論 「成人の特徴と生活②」	成人各期(青年期・壮年期・向老期)にある対象の身体的特徴、心理・社会的特徴や成人の役割を学びます	久保	講義	○	○	5
22	6月9日	火	10:40~12:10	6月2日	成人看護Ⅱ(周手術期看護) 「消化管の手術を受ける患者の看護③」	腸の手術を受ける患者の術後の看護について学びます。	秋山	講義	○	○	5
23	6月11日	木	9:00~10:30	6月4日	成人看護Ⅲ(がん看護) 「緩和ケアを必要とする患者の看護②」	がん患者の苦痛に対する全人的ケアについて学びます。	鈴木	講義	○	○	5
24	6月11日	木	13:00~16:10	6月4日	看護の方法Ⅱ「運動と姿勢の援助③④」	実習室で模擬患者さんを設定し、褥そう(床ずれ)の予防を意識した体位変換の援助を実践します。 6月4日の講義と関連しています。	今野	講義(学内実習)	○	○	5
25	6月12日	金	13:00~14:30	6月5日	母性看護	出産後の女性に起こる身体的な変化として、おっぱいが出るメカニズムや元の体に戻る回復過程を学びます	大角地	講義	○	○	5
26	6月12日	金	14:40~16:10	6月5日	看護の方法Ⅱ「運動と姿勢の援助⑤」	実習室や短期大学内の施設を活用して、車いす・ストレッチャーによる移送の援助を実践します。 6月4日の講義と関連しています。	今野	講義(学内実習)	○	○	5
27	6月15日	月	10:40~12:10	6月8日	老年看護「身体疾患のある高齢者の看護」	パーキンソン病・パーキンソン症候群、骨粗鬆症、骨折の病態や看護について学びます。	荒川	講義	○	○	5

28	6月16日	火	9:00~10:30	6月9日	成人看護概論「成人における健康の保持・増進や疾病の予防①」	成人期にある人が健康を保持・増進・予防するための学習の特徴と看護アプローチを学びます	久保	講義	○	○	5
29	6月16日	火	10:40~12:10	6月9日	老年看護学概論	加齢に伴う身体的・心理的・社会的側面の変化と生活への影響と高齢者の健康支援について学びます。	瀧山	講義	○	○	5
30	6月16日	火	14:40~16:10	6月9日	国際医療福祉事情「異文化理解①」	看護と文化を考えるにあたり、まずは日本文化の特徴を学習します。	北田	講義	○	○	5
31	6月17日	水	9:00~10:30	6月10日	母性看護	赤ちゃんが誕生し、退院後に児を迎え入れる家族の役割獲得過程を促す看護を学びます。	大角地	講義	○	○	5
32	6月18日	木	10:40~12:10	6月11日	小児看護	小児に特徴的な疾患と看護について、ネフローゼ症候群などの事例で学習します。	霜田	講義 プレゼンテーション	○	○	5
33	6月18日	木	13:00~14:30 14:40~16:10	6月11日	看護の方法Ⅱ「環境調整の援助③④」	実習室で寝心地の良い療養のためのベッドメイキングの作成を基本を踏まえて実践します。 5月22日の講義と関連しています。	清水	講義(学内実習)	○	○	5
34	6月19日	木	13:00~16:10	6月12日	看護の方法Ⅱ「環境調整の援助	実習室で、模擬患者さんが寝ている状態で、ベッドのシーツを交換する援助を実践します。振動やホコリの舞い上げないコツも確認します。 5月22日の講義と関連しています。	清水	講義(学内実習)	○	○	5
35	6月22日	月	10:40~12:10	6月15日	老年看護「薬物療法を受け高齢者の看護」	老年期の薬の働き方や副作用についての知識や薬物療法を受け高齢者への看護について学びます。	持田	講義	○	○	5
36	6月25日	木	10:40~12:10	6月18日	小児看護「循環器疾患をもつ子どもと家族の看護」	先天性心疾患をもつ子どもと家族の看護について学びます。	北田	講義	○	○	5
37	6月26日	金	14:40~16:00	6月22日	地域・在宅看護実習Ⅰ	臨地実習で学んでことを発表します。	海野	実習	○	○	5
38	6月29日	月	10:40~12:10	6月22日	老年看護「認知症の理解」	認知症の種類や症状、診断・治療・予防について学びます。	瀧山	講義	○	○	5
39	6月30日	火	10:40~12:10	6月23日	老年看護学概論	高齢者権利擁護、高齢者虐待防止法について学び、高齢者の健康支援について考えます。	瀧山	講義 グループワーク	○	○	5
40	7月1日	水	14:40~16:10	6月26日	地域・在宅看護概論	地域・在宅看護の対象の理解と意思決定支援についてワークショップで学びます。	海野	講義	○	○	5
41	7月2日	木	14:40~16:10	6月25日	看護の方法Ⅱ「排泄の援助④」	実習室で模擬患者さんへ、自然排泄を促す援助の方法を実践します。さらに、失禁に対応した援助の基本の実践もします。 6月4日の講義と関連しています。	倉田	講義(学内実習)	○	○	5
42	7月3日	金	14:40~16:10	6月26日	看護の方法Ⅱ「体温調整の援助と衣類の援助」	日常生活行動における人の体温調整のための行動と、衣類の選択や着脱について学び、援助方法を考えます。	宮崎	講義	○	○	5
43	7月6日	月	10:40~12:10	6月29日	老年看護「認知症高齢者の看護」	認知症の看護や家族へのサポートシステムについて学びます。	瀧山	講義	○	○	5
44	7月8日	水	9:00~10:30	7月1日	精神看護Ⅰ	「精神保健福祉法」や「障害者総合支援法」など、精神障害者に関連のある法律を主に学びます。	渡邊	講義	○	○	5
45	7月13日	月	10:40~12:10	7月6日	老年看護「高齢者のリスクマネジメント」	高齢者への救命救急場面での看護や、災害時の看護について学びます。	持田	講義	○	○	5
46	7月14日	火	10:40~12:10	7月7日	老年看護学概論	ライフコース・人生史の視点による高齢者理解、多様な価値観、健康観を尊重した意思決定支援について学び、高齢者の健康支援について考えます。	持田	講義	○	○	5
47	7月14日	火	14:40~16:10	7月7日	国際医療福祉事情「異文化理解②」	日本文化の特徴についてグループごとにプレゼンテーションします。6月16日の講義と関連しています。	北田	演習	○	○	5
48	7月16日	月	10:40~12:10	7月13日	老年看護「高齢者のエンドオブライフケア」	人生の最期が近づいた高齢者のケアや意思決定の支援、看取りケアについて学びます。	持田	講義	○	○	5
49	7月21日	火	10:40~12:10	7月14日	成人看護Ⅱ(周手術期看護)「脳血管の手術を受ける患者の看護②」	脳血管の手術を受ける患者の術前・術後の看護について学びます。	秋山	講義	○	○	5
50	7月22日	水	14:40~16:10	7月15日	老年看護学概論	超高齢社会と保健・医療・福祉制度の基礎について学び、高齢者の健康支援について考えます。	荒川	講義 グループワーク	○	○	5
51	7月23日	木	10:40~12:10	7月16日	小児看護「小児に関わる法律や施策 / 子どもの虐待と看護」	小児に関わる法律、子どもの虐待の現状・早期発見・求められるケアについて学びます。	霜田	講義	○	○	5
52	7月24日	金	13:00~14:30	7月17日	母性看護	新生児が生まれた直後から退院までの看護として、授乳や沐浴、おむつ交換など育児技術の獲得に向けた援助を学びます。	杉本有	講義	○	○	5
53	7月24日	金	14:40~16:10	7月17日	看護の方法Ⅱ「睡眠と休息の援助」	「睡眠と休息」は生活リズムと関係が深く、人間が健康に楽しく生活するためには欠くことのできない活動です。これらが乱れたらどうすればよいか、一緒に考えてみましょう。	清水	講義	○	○	5
54	7月24日	金	13:00~14:30	7月17日	看護の方法Ⅱ「呼吸の援助」	人間にとって「呼吸」は生命維持に欠かせません。正常に呼吸することを確認した上で、呼吸を整える援助を学習します。	清水	講義	○	○	5
55	8月4日	火	10:40~12:10	7月28日	老年看護学概論	高齢者がその人らしく健康な生活を続けるための支援について、プレゼンテーションとディスカッションを行います。	瀧山 荒川 持田	講義 グループワーク	○	○	5